

2014年5月7日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

当社マレーシアゴム事業子会社 新社長就任のお知らせ

当社のゴム事業子会社でマレーシアにあります Showa Rubber (Malaysia) Sdn. Bhd. (以下、SRM) の新社長 (Managing Director) にインド系マレーシア人の R Bala Krishnan A/L P Raman Nair (Bala) が就任いたしました。

当社グループは、現在発表しておりますアクセルプランにおいて全ての事業のアジア展開加速を掲げております。今回の人事は創業事業でありますゴム事業において、その加速をより一層推し進めるものであり、今後アジア域内に留まらず中東を含めたインド洋経済圏までの市場拡大による中長期の成長を視野に入れたものであります。

Bala 氏は、同社の創業当初からのメンバーであり、当社が 2009 年に東洋ゴム工業株式会社から買収して以降も、経営面・営業面において重要な役割を担ってきました。今回、同氏が社長に就任することは、当社グループグローバル化とローカライズを同時に進める、グローバル事業展開を象徴する人事であると考えております。

本日同日に発表いたしました、「ゴム事業子会社社長インタビュー (代理店との業務提携について)」と合わせまして、当グループのアジア全域における GLOCAL 展開の強い意志を示すものです。

以下、バラ新社長の挨拶

1994 年における小さな借地工場からの設立以降、我々は最先端のゴムライニング設備を保有し、供給が限定的であるが継続的な需要の見込めるゴムライニングサービスの提供において、マレーシア近隣の地域にて No.1 になるというビジョンと共に歩み続けてきました。

2014 年 3 月に Showa Rubber (Malaysia) の Managing Director という重要な役職 に就任することができ大変光栄に思っております。また、私がこれまで培った 17 年間のゴムライニングの知識やスキルを、これからも顧客の要求に応え、その価値を提供することに活用することができ大変誇



バラ新社長

りを感じております。

我々は、昭和ホールディンググループのゴム事業の壮大な拡大プランと歩調を合わせ、市場拡大と安心安全の提供を推進いたします。人的資源の活用と作業の集約により、インドネシア、タイ、ブルネイ、ベトナム、ラオス、カンボジア、フィリピン、(シンガポールは既に我々の既存供給市場)、インド洋経済圏などの隣国へのゴムライニングサービス提供の拡大を進めます。

親会社である昭和ホールディングス株式会社からの継続的かつ実用的なサポートと我々の優れた製品やサービスを持ち合わせれば、200年企業への道のりは決して不可能ではないと考えております。

SRMの資質としては、以下があげられます

A) ゴムライニング施工及びサービスでのアジア

No.1

- B) 防食材として効率的かつ適切な材質の提供
- C) 要求された作業を全うする熟練したスタッフ
- D) 要求に応えるエンジニアスキル
- E) 製缶提供のスキル
- F) 顧客要求に沿った納期計画と実行
- G) 輸送に使える海港 (SRM工場より5キロ先)
- H) 強みである現地作業
- I) 適正価格でのサービス提供による顧客満足



2014年1Q (1月-3月) 好調が続く

これらの素質は、一夜にして築いたわけではなく、これまでの我々の経験と実績にて積み上げてきたものです。我々は、これからも市場が要求する限りずっとゴムライニングサービスを提供してまいります。

我々は、これからもより良いサービスの提供に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますよう宜しくお願いします。

以上



マレーシアジョホール州 Pasir Gudang にある SRM 本社兼工場